



学校だより

冬休み号

令和7(2025)年12月24日発行
吹田市立千里第三小学校
吹田市千里山西2丁目13番1号
電話(06)6386-0831

千里第三小学校教育目標

「ともに学び ともに育つ」

- 中ブロック めざす子ども像
- *人権尊重の精神を持ち、人と社会とよりよくかわつていける子ども
- *落ち着いて主体的に学習に取り組む子ども
- *規律を理解しすすんで守る子ども

素敵な二学期を終えて

校長 江下 毅

今年の2学期は、早い時期からインフルエンザが大流行し、学級閉鎖もたくさんありましたが、なんとか無事に2学期を終えることができました。今年も様々な行事を開催することができたことで、充実した2学期となりました。運動会・音楽会など学年や全体で取り組んだ活動、ペア給食などの縦割りでの活動などもできました。日々の学校生活や多くの行事を通して、子どもの笑顔と頑張る姿をたくさん見ることができました。子どもたちの培った力は、次へと結びつくものと信じて取り組みを進めています。その中で、子どもたちの意識や行動に成長を感じることができたこと、とても嬉しく思います。特に高学年の子どもたちが、学校の先輩としての自覚ある行動や言動を垣間見る場面も増え、学年を越えて一緒に行う行事の魅力を感じた2学期でした。

2学期末には個人懇談で、あゆみの所見の代わりとして、学校での様子や学習について担任より詳しく話をさせていただきました。ぜひこの年末、ご家庭で頑張ったことをいっぱい褒めていただき、自分たちが頑張ったことを実感させてあげてください。そして、3学期頑張ってみることなども一緒に話をしながら、さらに子どもが前向きに取り組む、そして自分自身の成長を実感できるようお力を貸していただけたいと思います。子どもたちの自尊感情を育むため、今後も、ご家庭・地域と学校が連携していきたいと考えております。

また、PTAさんや地域の皆さんが、子どもたちのために「千三カーニバル～千三エキスポ～」や「なないろフェスタ」、「関大クラブ体験」、「公民館の文化祭」、「市民体育祭」など子どもたちのために工夫を凝らした企画をしてくださり、たくさん子どもたちが楽しいひと時を過ごさせていただきました。これらの企画では、地域の皆さんや、PTA、ボランティアのみならず、本校の教育活動を力強く支えてくださいました。感謝の気持ちでいっぱいです。

冬休みは、日本古来の習慣や文化にたくさん触れることができる、大人にも、子どもたちにも、とてもいい機会です。終業式でも子ども達に話をしておりますので、ご家庭で日本

の古来の文化に触れる機会を作ってくださいながら、ゆっくりとお過ごしいただけると嬉しいです。来たる新年も幸多い年となりますことを祈念いたしまして、本年最後の『学校だより』とさせていただきます。どうぞ良いお年をお迎えください。



◎冬季休業中の電話対応受付時間変更について

【変更期間】12月25日(木)～1月7日(水)

【電話対応時間】8:30～17:00

なお12/27(土)～1/4(日)は学校休業日のため、お問い合わせはグリーンホスピタルサプライ管制センター ☎ 06-6318-9121 お願いします。



◎図書室に本をご寄付いただきました！

千三地区地域活動協議会に本を購入していただきました。おもしろそうな本がたくさん！大切に読ませてまいります。ありがとうございました。



◎心配なことは早めに相談を

お子様の様子などで心配なことがあれば、学校まで気軽にご相談ください。また、学校以外でも相談できます。連絡先は以下のとおりです。ご活用ください。

○吹田市立教育センター

教育相談ダイヤル 06-6170-1579

いじめの心のなやみ相談専用ダイヤル

06-6170-1582

対象:本人・保護者

日時:月～金曜日(年末年始・祝日は除く)及び

第3日曜日の午前9時から午後5時まで

○大阪府教育センター

平日の相談時間以外や、土、日、祝日の電話相談

「すこやか教育相談24」

0120-0-78310(24時間対応)

◎始業式について

令和8年1月8日(木)

8:00～8:20登校

11:10下校



元気に集まれるのを楽しみにしています。持ち物等は各学年だよりをご確認ください。

1月の行事予定

1	木	元旦
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	始業式 11:10頃下校
9	金	4時間授業 給食開始 6年二測定
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	エンパワメント茨木12限3-6・34限3-2(多目) PTA運営委9:30 5年二測定
14	水	児童委員会⑨ ほんわか 4年二測定 3年出前授業2限 太陽の広場(2・4・5・6年)
15	木	3年出前授業3限4限
16	金	火災避難訓練 2年二測定
17	土	ぐうちよきばあ
18	日	吹田市一斉合同防災訓練
19	月	4時間授業 1年二測定 研究授業(1-5)14:00
20	火	火災避難訓練予備日 3年二測定
21	水	クラブ④
22	木	非行防止教室(5年) 一中ガイド
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	給食週間(26日～30日)
27	火	
28	水	4時間授業 4年出前授業2限3限(多目) 太陽の広場(1・3・5・6年)
29	木	
30	金	
31	土	



ヤングケアラーって知っていますか？

家族で支え合うことは大切なことです。でも、一人で頑張りがすぎている子はいませんか？一人で抱え込んでいる子はいませんか？

「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者」をヤングケアラーといいます。

ヤングケアラーの例



出典:こども家庭庁ホームページ(<https://www.cfa.go.jp/policies/yong-carer/>)より



- 年齢や成長に見合わない過度な負担、責任を負う場合、子供の健康にさまざまな影響を及ぼすことが指摘されています。
- 子供たちが負担の大きなケアを担うことで、子供としての時間や生活を楽しめない状況は、変えていく必要があります。
- しかし、家族のケアは家族内の問題として、本人からSOSを出しにくい状況にあるので、適切な支援につながりにくいです。
- ご近所や学校など、あなたの周りにいる子供に、困った様子や変化が見られたら、声かけをすることで相談のきっかけが生まれます。
- 子供たちの健やかな成長を地域でも見守っていきましょう。

ヤングケアラーが直面する問題

本来なら大人が行うような家事や家族の世話を日常的に行っていると子供達にこんな影響がでる可能性があります。

○進路・就職	・希望する進学や就職をあきらめてしまう
○学校生活	・遅刻・早退・欠席が増える ・勉強の時間がとれない ・部活動にいけない など
○友だち関係	・友だちとコミュニケーションをとれる時間が少ない など
○心と体	・世話について話せる人がいなくて孤独を感じる ・ストレスを感じる ・睡眠が十分にとれない など

周りの大人ができること

- ヤングケアラー支援には、正解はありません。ヤングケアラーの中には、自覚がない子や、相談しても意味がないと思っている子も多くいます。
- 現時点では、相談するほどではなくても、ライフステージの変化や家族の状況によって、悩みが増えたり変化したりすることもあります。
- 「ヤングケアラーかもしれない」と思ったら、まずは、ヤングケアラーの置かれている状況について確認し、解決を急いだり、家族を責めたりすることなく、まずは話を聞いてください。
- また、直接相談相手にならなくても、気にかけている大人が周りにいる、ということだけでも、その子に伝わり、困ったときに話をしようと思うことがあるかもしれません。

ヤングケアラー相談窓口 ※相談窓口でお話を聞いて、支援機関へおつなぎします。

相談先	連絡先等
18歳未満とその家族 家庭児童相談室	06-6384-1472 月～金 午前9時～午後5時30分 ko-home@city.suita.osaka.jp
39歳までの子供・若者とその家族 子ども・若者総合相談センター「ぶらっとるーむ吹田」	06-6816-8534 月～土 午前10時～午後8時
【教育相談】 教育センター	06-6170-1579 月～金 午前9時～午後5時 第3日曜日 午前9時～午後5時